

八丈島 水産だより

2月号
2022年



さいきん さむ ひ おお とこほる い はちじょうしま ふゆ き はだ かん
最近さいきんは寒い日さむ ひが多く、常春おおと言われる八丈島とこほる いにもいよいよ冬はちじょうしまが来たのを肌ふゆ きで感じはだ かんます。

がつ にち せつぶん はちじょうしま つた やくばら でんとうぎしき
さて、2月3日がつ にちは節分せつぶんですが、みなさんはちじょうしまは八丈島つたに伝わる「ふんくさ」という厄払いやくばらの伝統儀式でんとうぎしき

し せつぶん よる たけ ぼう さき はさ さかな はちじょうめい
知しっていますか？節分せつぶんの夜よるに、竹たけの棒ぼうの先さきに挟はさんだ魚さかな(イスマミ:八丈名「ササヨ」)をあぶって、その
にお か ことば と な ぎしき むかし かてい こうれいぎょうじ
臭においを嗅かぎながら「フンクサ、フンクサ」という言葉ことばを唱となえる儀式ぎしきです。昔むかしは家庭かていの恒例行事こうれいぎょうじでし

げんざい ほいくえん ひろう ていど
たが、現在げんざいは保育園ほいくえんなどで披露ひろうされる程度ていどだそうです。

やくどし ひと ひと やく お さちおお すてき ねん
厄年やくどしの人もそうでない人も、しっかり厄ひとを落やくとして幸多おい素敵さちおおな1年すてきにしたいものですね！

■ 最近さいきんの漁模様りょうもよう

ふゆば あ かいきょう ことし れいがい
冬場ふゆばは荒あれた海況かいきょうとなることことしが多いれいがいのですが、今年ことしも例外れいがいでは
し け ひ おお おも しゅつりょう ひ つづ
なく時し化ける日ひが多く、思おおうようおもに出漁しゅつりょうできない日ひが続つづいています。

しゅつりょう じき りょう ふね おこな
しかし、出漁しゅつりょうできない時期じきを利用して船りょうのメンテナンふねスなどおこなを行おこなう
りょうし りょう はじ
漁師りょうしさんもいるようりょうです。まもなくカツオはじ魚はじのシーズンはじが始はじまります。

きんねん ぎょかくりょう げんしりょう ことし はちじょうしま
近年きんねん、カツオぎょかくりょうの漁獲量げんしりょうが減少ことししていますが、今年はちじょうしまこそは八丈島はちじょうしまブ
ランドである「樽カツオ」がたたるくさん出しゅつか荷きたいできることを期待きたいしましょう。



樽カツオ

冷たい海水を張った樽で出荷することで、鮮度の良いカツオを都内に届ける



■ 出前授業でまえじゅぎょうについて ～八丈島漁協女性部おさかな研究会「浜のかあさん」～



島の魚を紹介する浜のかあさんとそれを興味津々で見つめる子どもたち
※写真はコロナ禍以前のものを使用しています。

はま はちじょうまち きょうりょく とうないがい しょうちゅう
浜はまのかあさんたちは、八丈町はちじょうまちなどと協きょうりょくして島内外とうないがいの小中
うがっこう でまえじゅぎょう しま しぜん く しま さかな さば
学校うがっこうで「出前授業」という、島の自然しぜんや暮らしく、島の魚しま さかなの捌さば
かた こ おし しゅつちやうこうぎ おこな なか
き方かたを子どもこたちに教おしえる出張講義しゅつちやうこうぎを行おこなっています。中なかには、
さかな さわ こ きょうみ
魚さかなを触さわったことのない子どもこたちもいて、みんなきょうみとても興きょうみ味み
しんしん じゅぎょう う がっこう じゅうぶん かんせんしりょう
津々しんしんで授業じゅぎょうを受けています。学校うがっこうによっては十分じゅうぶんな感染症かんせんしりょう
たいさく こう うえ じっさい こ さかな さば じゅぎょう おこな
対策たいさくを講こうじた上うえで、実じっさい際に子どもこたちが魚さかなを捌さばく授業じゅぎょうも行おこなわ
れていおそ おそ さば こ だいたん さば こます。恐おそる恐おそる捌さばく子こや大だ胆だんに捌さばく子こなどそれぞれこです
いっしょうけんめい と く
が、みんないっしょうけんめい一生と懸命く取り組くんでいます。